

日米安保発効 60 年

軍事同盟に代わる平和の枠組みを考える集いに参加を 早めに事前申し込みを ネット視聴の準備中

今年は、1960年6月に国民的な反対を無視した改定安保条約・地位協定の成立強行から60年の節目の年です。

今日の日米安保条約下の問題点を解明し、「安保の真実」を国民に明らかにする「集い」を開催します。安保廃棄に向けた世論をつくる契機にしたいと思えます。

集いは、コロナ対策のため入場者制限があります。



60年安保、国会に押しかけたデモ隊

留意点

- ◆コロナ対策のため定員の3分の1に入場者制限があります。先着順で参加を受け付けています。
- ◆ネット視聴を準備しています。問い合わせは安保破棄中央実行委員会

■6月10日(水)午後6時～8時30分

全労連会館2階ホール

■講演 渡辺治・一橋大学名誉教授

「憲法と安保—軍事同盟に代わる

平和の枠組みを」

■主催者あいさつ 小田川義和・全労連議長

■国会議員あいさつ

■「安保60年アピール」採択

全国から沖縄県議選への応援を

6月7日の投開票の沖縄県議選にむけて、いま全国から「オール沖縄」の勝利のために、知人・友人などへの電話かけがおこなわれています。東京のMさんは、32人の方と電話対話。「話の途中で切ったり明らかにNOという態度をほぼとらない」「手が離せないからごめんね、とやんわり断ったりする」「応援します！頑張ってください」などと手応えある反応に嬉しく感じた感想を述べています。

全国からの県議選への応援をよろしくお願ひします。



海上から辺野古工事に抗議する人たち

新基地建設反対名護共同センターニュースでは、「工事再開は県議選終了後ではないか」との観測もありますが、「不明です」とあります。5月30日、290号。現地では、工事再開がいつになっても抗議行動ができる準備をしています。

辺野古の工事状況は、コロナ感染拡大の影響もあって4月17日から現在まで中断されています。本部町の安和や塩川港も作業は中断中です。

「オール沖縄」の勝利のためには、半数確保は、辺野古新基地建設を止めるために必須です。沖縄・新聞2紙の意見広告の賛同募金を県議選までお願いいたします。

「オール沖縄」の勝利で辺野古の中止を 沖縄2紙意見広告の賛同募金を

沖縄県議選まで6日間

沖縄県議選が5月29日に告示され、今月7日の投票日まであと6日間となりました。玉城デニー知事を支える県政与党が維持・前進させることができるかが焦点です。

6月の安保中央の当面予定

6月3日(水)「日米地位協定の抜本的改定」署名提出行動

14時～15時 衆議院第2議員会館第1会議室

6月10日(水)・定例6月常任幹事会 16時～全労連会館2Fホール

・日米安保発効60年 「軍事同盟に代わる平和の枠組みを考える集い」 18時～全労連会館2階ホール

6月22日(月)「止めよう 辺野古新基地建設! 辺野古裁判勝利!」

日本教育会館一ツ橋ホール 18時～

主催 国会包囲実行委員会/総がかり行動実行委員会